

自転車競技部 北九州インターハイ報告

大会日 令和6年7月26日(金)～29日(月)

トラック会場：北九州メディアドーム（小倉競輪場）

出場者 2年生 中西 1名 チームサポート 3年生 岩本

本年度は、残念ながらロードの出場権を得ることができず、トラックでもケイリンの中西だけしか出場権を得ることができませんでしたので、中西1人の頑張りに期待する大会となりました。

なお、バンク内での写真撮影は禁止となっていますので、競技の写真はオーロラビジョンの画像となります。



開会式

大会結果

ケイリン 1回戦 中西

予選8組で抽選の結果4コースでスタート。先行する作戦とおり、残り1周で果敢に先行。フィニッシュ前の直線で抜かれるも危なげなく2位で一回戦突破。



ケイリン 1/4決勝 中西

抽選で1コースを引きあて、先行する作戦の中西にとっては好位置からのスタート。誘導員が離脱した残り2周（800m）からさらに先行を狙う1番選手が前に出てきたが、上手く番手にはまり有利な展開。残り600mからさらにスピードが上がるも、番手をキープし外側を走る選手から反則を受けながらも何とかかわして2位で1/2決勝へ。



ケイリン 1/2決勝 中西



2組の4コースでスタート。決勝に残るためには、3着以内に入ることが必須なので、ここでも積極的に先行することを誓ってスタートラインに付いたが、誘導員の離脱後すぐ後ろの6番選手に前に出ることが阻まれ、早めに先行策に出た後方の2番選手に遅れをとって万事休す。いったん車を下げて踏みなおすも届かず6位となり、7～12位決定戦へ。全国で勝つためには先行することが絶対条件とあらためて学んだレースとなった。

ケイリン 7～12位決定戦 中西



ここで、1着になれば7位の賞状がもらえるので、1着を目指して今日も先行することを誓ってスタートラインへ。

抽選で3コースを引き包まれる前に先行する作戦をたてるも残り600mで全体のスピードが上がり左の写真のように前に出ることができずに最終5着でフィニッシュ。2年生の夏は全国11位で終了しました。

本人の第一声は「力不足でした」ということで、「明日からこれまで以上にしっかりと練習します。」と来年へのリベンジを誓っていました。

**ご声援 ありがとうございます。
次は全国選抜大会で
頑張ります。**